

令和8年度 入学式祝辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
そして保護者の皆様、お子様の晴れの日を迎えられましたこと、心より
お祝い申し上げます。



柔らかな春の光に包まれ、新しい命が芽吹くこの良き日に、皆さんの
新しいステージがいよいよ始まります。

高校生活の 3 年間は、人生の中で最も「自由」で、最も「自分自身が試される」時間かもしれ
ません。なぜなら、これからは「誰かが用意した正解」を答えるだけでなく、「自分だけの問い」
を見つけ、その答えを自ら作っていかなければならないからです。

勉強、部活動、そして友情。時には失敗し、立ち止まることもあるでしょう。
しかし、その「無駄に見える時間」こそが、将来皆さんの確かな土台となり、唯一無二の個性に
なります。カッコいい大人とは、失敗しない人ではありません。

「失敗しても、そこから何を感じ、どう立ち上がるか」。その経験を、自分の力に変えていける人
です。この 3 年間、大いに迷い、大いに挑戦してください。

教職員の皆様、今日から子どもたちがお世話になります。専門的な知見と熱意を持って導い
てくださる先生方は、私たち保護者にとっても大変心強い存在です。時に厳しく、時に温かく、
子どもたちの可能性を引き出してくださることを切に願っております。

保護者の皆様、私たち PTA は、単なる組織ではなく、子供たちの未来を共に願う「伴走者」
でありたいと考えています。

多感な時期ゆえ、子供たちは時に親の手を離れようとし、時に壁にぶつかることもあるでし
ょう。私たちはその成長を信じ、適切な距離で見守りながら、学校や地域の皆様と連携を深め、
子供たちが迷った時に立ち返れる「心の拠り所」となる環境づくりを、皆様と共に一歩ずつ進
めてまいりたいと思います。



結びに、これから始まる毎日が、皆さんにとってかけがえ
のない宝物となり、未来へと続く希望の架け橋となることを
心よりお祈りし、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和 8 年 4 月 吉日
高知県高等学校PTA連合会
会長 佐竹 大樹